

委員会の審査

総務常任委員会

■議案第8号

条例改正（子育て支援推進課の新設）

問 来年4月1日から施行となるが、市民への周知や人事異動も含めて、タイムスケジュールをどう考えているか。

答「総務課長」 市民等へは広報等を通じて、できるだけ早く周知したいと考えている。

問 障害者関係も子育て支援推進課の所管になるのか。それとも従来どおり福祉課になるのか、確認したい。

答「福祉課長」 障害福祉関係の業務については子育て支援推進課ではなく、福祉課障害福祉班で所管していく。

問 子育て支援推進課は妊娠から小学校に上がるまで子どもたちを見るところでよいのか。

答「福祉課長」 児童福祉法の規定で児童は18歳までとなっていることから、原則18歳までは所管することになる。

◆審査結果

付託された議案1件は賛成

全員で原案可決、陳情1件は賛成全員で継続審査。

文教福祉常任委員会

■議案第9号

放課後児童クラブ条例の改正

問 椿海第二児童クラブの定員を50人から35人に改めることについて説明を求める。

答「学校教育課長」 以前は広い部屋を使っていたが、今は校舎の1つの教室を借りており、50人ではかなり狭い。現状椿海第二児童クラブは35人を超える利用はないため、今回改正をする。

問 小学校1年生から何年生までが利用することになっているか。

クラブによって4年生までや3年生までなど利用できる差はあるのか、一律なのか。

答「学校教育課長」 申込期間内に申し込みされた方は1年生から3年生を優先する。4年生以上でも、就労証明書等の入所基準指数の高い順に定員の上限の範囲で入所の決定をしている。上級生でも

入所している施設はある。

◆審査結果

予算決算常任委員会

■議案第1号

令和5年度一般会計決算

問 ハラスメント防止研修について、市長と副市長は研修を受けているか。

答「市長」 受けていない。この研修はあくまで職員向けに行っている研修だが、自分なりに資料等に目を通すなど、当然ながらハラスメントには注意を払うよう努めている。

問 昨年実施した庁舎耐震診断の結果は。

答「財政課長」 目標とする構造耐震指標（I s 値）0・9に対し、本庁舎3階の南北方向で0・3、本庁舎2階の南北方向で0・4となっている。

問 I s 値0・6未満は地震の振動により倒壊する危険があるとされているが、庁舎整備についての検討は。

答「財政課長」 昨年度の庁舎耐震診断の結果を受け、今後の庁舎等の整備の在り方を検討し始めたところ。

■議案第5号

令和5年度病院事業決算

問 病院事業の収支については、まだ改善の余地もあると思う。危機的な状況であるということのを改めて認識していただきたい。

答「市民病院事務局長」 十分危機感を持って取り組んでいかなければいけない。

今後、病院の建て替えを考えるといろんな資金がかかることは想定できるので、経営収益の確保を図って経営改善をしていかなければならない。

問 病院経営について、監査委員の意見を聞きたい。

答「代表監査委員」 累積の赤字損失が約26億円あり、民間の病院だったら債務超過で危ないという状況。非

常に危機的状況と考えてもおかしくないと思う。

■議案第6号

一般会計補正予算

問 病児・病後児保育事業について、年間利用者数や職員数は。

答「福祉課長」 病児・病後児保育の年間利用者数は288名で、職員数は10名となっている。

問 コロナウイルスワクチンの予防接種について、接種は任意または強制、どちらか。

答「健康管理課長」 接種は任意。

◆審査結果
付託された議案7件について、議案第1号は賛成多数、議案第2号から第7号は賛成全員で認定・可決。

9月定例会

市政に関する一般質問

一般質問は、市政全般にわたり、市長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問や提案を行うとともに、報告や説明を求めるものです。

9月定例会では10名の議員が質問に立ちました。



録画閲覧
議会から
はこちら
でできます。